

## 令和7年度海蔵幼稚園は幼稚園型認定こども園に移行

令和7年4月1日から、海蔵幼稚園は「**幼稚園型認定こども園**」に移行します。令和6年8月1日には、その移行にかかる説明会が海蔵幼稚園で実施されました。関心度が高く、参加者は41名でした。

認定こども園とは、幼稚園と保育園のそれぞれのよいところを生かしながら、その両方の役割を果たすことのできる施設のことをいいます。現在、四日市市内には、教育施設（幼稚園）と児童福祉施設（保育園）とを単一施設として、新たに認可を受けたタイプの「**幼保連携型認定こども園**」が22園（公立10園私立12園）あります。また、認可を受けた幼稚園に保育機能を追加するタイプの「**幼稚園型認定こども園**」が1園（私立1園）あります。

令和7年度は公立幼稚園6園（海蔵・羽津・泊山・内部・常磐中央・笹川中央）が「**幼稚園型認定こども園**」となります。

海蔵幼稚園は、「**幼稚園型認定こども園 海蔵幼稚園**」という名称となり、現在の4・5歳児クラスに加え、3歳児クラスの教育・保育を始めます。土曜保育、夏休み保育も実施され、食缶方式で外部搬入によるデリバリー給食が週6日提供されます。

